

バロック音楽は17世紀から18世紀にかけて宮廷や上流で愛好された音楽である。彼らはたしなみとして自らも楽器を演奏した。同時にその生活に欠かせない教養は舞踏だった。良く知られたメヌエットやガヴオットをはじめ舞曲の種類は多く、それぞれが個性豊かに音楽に反映された。それから約300年、私達は当時の文化から遠く隔たった世界に暮らしている。バロック音楽の本当の楽しみは彼らの世界に思いを馳せ、送り手も受け手も彼らのように共通の喜び—音楽と舞踏—で一体となる事かもしれない。

このコンサートでは特に古楽アンサンブルの素晴らしさ、その音色の美しさ、バラエティに富む舞踏や衣装を満喫して頂きます。またダンスワークショップでも舞曲リズムの魅力に触れる事ができます。

—— 宮廷の広間へ、上流のサロンへ、シャンデリアのきらめきと行き交う衣装の衣ずれの中へ、歩み入り、目前に展開する豊かなひと時に、しばし身を委ねる幸せを ——。

湯浅 宣子

湯浅 宣子 *Nobuko Yuasa* バロックダンス

立教大学卒業。日本聖公会教会音楽学校他で古楽演奏を学ぶ。バロックダンスをP. ウェイト、K. ピアース、A. イエバス、T. ベアード、P. -W. ボーガスに、ルネサンスダンスをP. ディクソン、D. クリックジャンクに、古典マイムをS. ボーデンに学ぶ。英国、フランス他でダンス公演に毎年出演。国内で自主企画公演を毎年行う。2004年以降数度にわたり海外のダンサーを招き、日本公演ツアーを企画し出演。各地でダンス講習、ダンスやミュージカル公演の振り付け、舞台衣装を考証し製作。CD「ムルシア：スペイン宮廷の為のフランス舞踏曲集」を監修、解説。平成20年度「岡山県芸術文化賞功労賞」受賞。岡山県立城東高校音楽科、姫路市立バルナソスホールチェンバロ講座ダンス講師。

英国コンソート・デ・ダンス・バロック、ロスティボリルネサンスダンス、ダンサー。英国アーリーダンス協会、欧州舞踏史学協会会員。岡山アーリーダンスクラブ代表。
http://emclute.com/yuasa

佐藤 泉 *Izumi Sato*

バロックヴァイオリン

ブリュッセル王立音楽院にてバロックヴァイオリンをシギスヴァルト・クイケン、室内楽をバルトルド・クイケンに師事。1996年NHK・FMに出演。1999年栄賞付きディプロマを取得。「ラ・ブティック・バンド」などで活動後、2002年帰国。2005年から2年間東京芸術大学音楽学部古楽科非常勤助手を務める。2000年から10年連続コンサートシリーズ「パッハからのメッセージ」を企画。2011年5月には最終回として、パッハの無伴奏ヴァイオリンとチェロのための作品全12曲を演奏。2012年3月11日より、震災記念の12回のコンサートシリーズ「Chaconne as never ending story」を毎月11日に続行中。
http://izumisato.web.fc2.com/

村田 佳生 *Yoshio Murata*

リコーダー

大阪音楽大学楽理(現・音楽学)専攻卒業。在学中は音楽学の基礎と同時に、リコーダーのレッスンを通じてバロック音楽の演奏習慣について学ぶ。桐朋学園大学カレッジ・ディプロマコース古楽器専攻に在籍後、渡欧。アムステルダム音楽院リコーダー科をディプロマを得て卒業。音楽学を高橋浩子、本岡浩子、網干毅の各氏に、リコーダーを弥永寿子、藤田隆、花岡和生、サスキア・コーレン、ジャンネッテ・ファン・ヴィンガーデン各氏に師事。コレギウム・ムジクム・テレマンなどとリコーダー協奏曲を共演。Open Blokfluitendagen(オランダ)、東京リコーダ音楽祭に出演。現在、関西を拠点として演奏活動を行いながら、各地でリコーダーの指導も行う。大阪音楽大学付属音楽院講師。リコーダーアンサンブル「SWEET FLUTES」メンバー。

頼田 麗 *Rei Yorita*

ヴィオラ・ダ・ガンバ

相愛大学音楽学部卒業。チェロを日比野忠孝、斎藤建寛の各氏に師事。ヴィオラ・ダ・ガンバ及び室内楽を尾尾雅子氏に師事。ロータリー財団の国際親善奨学生としてドイツへ留学。その後スイスのルガーノ・コンセルバトリーオにてV. ギエルミ氏に師事。2002年よりパーゼル・スコーラ・カントールムに入学、P. パンドルフオ氏のもとで研鑽を積む。2006年ディプロマコンサートを行い卒業。2007年ドイツの第4回テレマンコンクールにて室内楽部門ファイナリスト及び「ペーレンライター賞」を受賞。2008年兵庫県知事グランプリ賞を受賞。2000年、2007年にリサイタルを開催。2011年結成の「東海バロックプロジェクト」ではバロックチェリストを務める。「ラ・キューピス」「NADESHIKO」「クロシェット」「アンサンブル・プリンチピ・ヴェネツィアーニ」の各メンバー。

笠原 雅仁 *Masahito Kasahara*

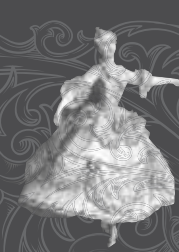
テオルボ、ギター

武蔵野音楽大学声楽科にて宮本昭太氏に師事。同大学卒業後は有村祐輔氏のもとで声楽、古典音楽理論を学んだ後、1998年に渡英。ロンドンの英国王立音楽大学、大学院古楽科にてナイジェル・ロジャース、ステイブ・ロバーツの各氏に声楽を、ヤコブ・リンドベルイ氏にリュートを師事。2002年より仏国のパリ市高等音楽院古楽科にてホルネットをジャン・チュベリ氏に師事。2007年にディプロマを取得し、卒業。アンサンブル「エリマ」、「カンパニー・オートルムズール」など、フランス内外の主要なバロックオーケストラやアンサンブル等と共演、またCDやラジオ・フランス、BBCの為の録音に参加する等、特に初期バロック音楽の専門家として、国内外で活躍中。アンサンブル・プリンチピ・ヴェネツィアーニ主宰

吉竹 百合子 *Yuriko Yoshitake*

チェンバロ

大阪音楽大学卒業後、同大学教育助手(西洋古楽演習担当)として演奏ほかチェンバロ製作に携わる。ヴェネツィアにてイタリア・チェンバロ協会主催のマスターコース修了。インストブルック夏期国際古楽祭に参加。国内外のマスターコースにて研鑽を積む。これまでに兵庫県主催「Bella Luce新進演奏家シリーズ」、大阪音楽大学主催公演や大学公開講座、大阪音楽セミナー、フェニックス・エヴォリューションシリーズ、丹波の森国際音楽祭など関西の舞台を中心に活動のほか、金沢芸術村主催公演など北陸、中国地方、関東に招聘され出演。ソロ・リサイタル開催。また協奏曲のソリストとしてモーツァルト室内管弦楽団、アート・ムジカ合奏団など各種楽団と協演。大阪市現代芸術創造支援事業として企画が採択され公演を多数開催。室内楽を中心に、オーケストラ客演や録音、バロックダンスや邦楽といった多岐にわたるジャンルとの公演において、ソロ及び通奏低音奏者として活動している。
http://www.geocities.jp/petit_baroque/



はじめての バロックダンス 体験ワークショップ 参加募集!

本公演で演奏する曲に合わせて、実際にステップを踏む体験ワークショップ。バロック音楽を身体で感じてみませんか?

2012/ 9/30(日) 10:30-12:00

会場: 京都コンサートホール アンサンブルホールムラタ ホワイエ
講師: 湯浅 宣子
定員: 50名(小学生以上) ※先着順。定員になり次第締切となります。
料金: 500円 ※本公演のチケットをお持ちの方は無料。

【お申し込み方法】
参加者名、住所、電話番号、メールアドレス、年齢を明記の上、
FAX(075-711-2955)、郵送、またはEメール(kikaku@kyotoconcerthall.org)で、
京都コンサートホール「はじめてのバロックダンス 体験ワークショップ」係までお送りください。
※メールの場合、必ず件名に「バロックダンス ワークショップ」と入力してください。

【お問い合わせ・宛先】
京都コンサートホール Tel.075-711-2980 〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26



京都コンサートホール
KYOTO CONCERT HALL

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26
地下鉄丸太線北山駅下車③番出口南へ徒歩3分
Tel.075-711-2980(代表)

チケットのご予約・お問い合わせ

☎075-711-3231

(10:00~17:00)
第1・第3月曜日休)



【プレイガイド】
チケットぴあ / TEL 0570-02-9999 (Pコード-162-335)
エラート音楽事務所 / TEL 075-751-0617
高島屋京都店7階チケットショップ /
TEL 075-221-8811 (代表) ※店頭販売のみ

24

時間いつでも! オンラインチケット購入

詳しくはWEBで 京都コンサートホール 検索

http://www.kyoto-ongeibun.jp/kyotoconcerthall